

日米草の根交流コーディネーター派遣（JOI）プログラム 20周年を迎え記念事業展開

～日本文化紹介「ふれる。つながる。世界が広がる。」20年間で29州112万人を実現～

国際交流基金（JF）日米センターでは、「ふれる。つながる。世界が広がる。」をキャッチフレーズに、米国において地域に根ざした日米交流を進めるため日本人コーディネーターを2年間派遣しています（プログラム名：「JOI(ジョイ)プログラム」、英名：Japan Outreach Initiative、和名：日米草の根交流コーディネーター派遣プログラム）。

本プログラムは、米国の日本への関心と理解を草の根レベルで深めることを目的として2002年から実施しており、今年で20周年を迎えます。プログラム開始から現在までに、合計29州83名のコーディネーターを派遣し、延べ約112万人の方々に日本文化に触れる機会を提供してきました。

現在は、19期コーディネーター7名が米国南部、中西部、山岳部地域の日米協会や大学などに派遣され、日米交流の架け橋として活動しています。2022年度のコーディネーターもまもなく選考が終了し、2022年8月から10名程度を2年間派遣予定です。日米交流の架け橋であるJOIプログラムコーディネータの活躍にご期待ください。

なお本事業は、米国の非営利団体ローラン協会（※）との共催事業です。



※ローラン協会は、「異なる文化を背景とする人々が協力し、意義ある国際交流環境を創造していくこと」を基本理念に、1990年に米国イリノイ州に設立された非営利団体です。米国シアトルと東京都目黒区に事務所を設置し、国際教育・異文化交流教育に主眼を置いたプログラムの企画・運営を行っています。主にアジア・アメリカ・ヨーロッパ大陸間で異文化理解を深めるために教育プログラムや情報の提供に関する事業を展開しています。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

記

JOI（日米草の根交流コーディネーター派遣）プログラム事業概要

■JOI プログラムとは

米国における対日関心の喚起や日本理解の促進、および草の根交流の担い手育成を目的として、米国に2年間コーディネーターを派遣する事業です。コーディネーターは、日本との交流の機会が比較的少ない米国の南部・中西部・山岳部の大学等に派遣され、学校やコミュニティを訪問して日本の文化・社会・日本語に関する知識や情報を提供したり、「日本祭り」等のイベントを開催したりと、さまざまな活動を展開します。

プログラム開始当初は、アメリカ南部のみを対象地域としていましたが、プログラムの発展と共に、中西部・山岳部へと対象地域を広げ、現在では34州がプログラムの対象地域です。2021年夏に経験者を対象に実施したアンケートでは、「JOI プログラムがキャリアにいい影響をもたらしたか」という質問に対し、98%が「大変そう思う」「そう思う」と回答しており、帰国後は、教員、日本語教師、NPO団体の職員等、国際交流や海外との繋がりを持ち続け活躍しています。

■現地での主な活動内容

- ・小・中・高校や大学、図書館での日本の社会や文化に関するプレゼンテーションや講義の実施
- ・以下のような催しのコーディネート・実施
 - 日本の慣習や行事にちなんだイベント
 - 日本文化（書道や茶道等）に関するデモンストレーション、日本料理教室等
 - 日本の伝統や現代の社会問題に関する対話プログラム
- ・現地と日本の交流関係づくりに関わること（姉妹都市交流等）
- ・そのほか派遣先機関の事務補助

■派遣地域例：19期（2021年8月～現在）の派遣先

セントラル・オクラホマ大学（オクラホマ州）
ウエスタン・カロライナ大学（ノースカロライナ州）
ネブラスカ大学リンカーン校（ネブラスカ州）
メイビル州立大学（ノースダコタ州）
メンフィス大学 メンフィス・ボタニック・ガーデン（テネシー州）
ジャパニーズ・フレンドシップ・ガーデン・オブ・フェニックス（鷲鳳園）（アリゾナ州）
コロラド日米協会（コロラド州）



この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

また、20周年記念事業として以下を順次実施してまいります。

1. ロゴのリニューアル

ロゴのモチーフは人と人を結び付けるという意味も持つ「水引」を使用し、日の丸、星条旗から赤と青の2色を抽出し、グラデーションにすることで多様性を表しています。日米の文化が重なり合うことで、新しい魅力が生まれることを表現しています。

ふれる。つながる。世界が広がる。



日米草の根交流コーディネーター派遣プログラム

2. 米国での20周年式典

2021年10月にテネシー州チャタヌーガで20周年記念式典を開催しました。プログラム創設に携わった方々や、かつてのJOIコーディネーター受け入れ機関、現在アメリカで活躍しているJOI経験者等関係者61名が参加。「Why JOI matters; 歴史と地域、二つの視点から考える草の根交流」をテーマとしたシンポジウムを実施したほか、書道や三味線、和太鼓のパフォーマンスも交え、活気ある会となりました。
ショートビデオ：<https://youtu.be/hPFZpAeJvq0>

3. ニッポン放送『オールナイトニッポン』の26時台で放送「コラボレートニッポン」(パーソナリティー：厚切りジェイソン)

JOIプログラムの対象地域であるアメリカ南部・中西部・山岳部についての関心と理解を高める目的で、『アメリカの南部・中西部・山岳部あるある!?』と題して2022年1月31日から2月25日までの平日26:30頃から全20回放送しています。

4. YouTube番組の配信(出演：MC：厚切りジェイソン、アシスタント：坂本梨紗アナウンサー、ゲスト：優木まおみ)

2022年2月26日(土)18時から、上記コラボレートニッポンの特別編『JOIの“もっと”コラボレートニッポン Discover America!～南部・中西部・山岳部の知られざる魅力!!～』を配信します。JOI経験者も番組に出演します。

5. Webサイトリニューアル(2月15日公開予定)

JOIプログラムの詳しい紹介、アメリカ南部・中西部・山岳部地域の情報、現地の活動や生活、プログラム参加後のキャリアなど幅広いコンテンツを掲載します。

URL：<https://joiprogram.jp/>

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター (広報担当：熊倉、原田)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp